

令和5年度 高大連携授業（前期）授業要目<科目概要>  
シラバス

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	ノースアジア大学
科目名 (サブタイトル)	[44] 刑法について考える (episode:0 first contact)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	法学部 法律学科 講師 岡崎 頌平 (計1名)
授業概要	法律を学ぶことの意味を、刑法(本授業では殺人罪を採りあげます)を素材に考えていきましょう。		
授業方針	2コマと短い時間ではありますが、法学が説得の学問であり、汎用性のある思考力を養う場であることを感じてもらえればと思います。		
会場・教室	カレッジプラザ 小講義室1		
会場住所	秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階		
欠席連絡先	ノースアジア大学 (平日9:00~17:00) 電話: 018-836-4337 E-mail: kyomu@nau.ac.jp		
<b>授 業 計 画</b>			
<p><b>【募集定員人数: 15名】 先着順で募集を締め切ります</b></p> <p><b>第1講: 「人を殺した」を考える① (因果関係)</b> ＜8月4日 (金) 9:30~11:00＞ AがBを殺害しようと包丁で刺した。Bはすぐに救急搬送されたが、救急車が途中で事故に遭い、Bは死亡した。AはBの死について責任はあると思いますか。第1講ではこのような因果関係に関する問題を扱います。</p> <p><b>第2講: 「人を殺した」を考える② (故意と錯誤)</b> ＜8月4日 (金) 11:10~12:40＞ AがBを殺害しようと暗がりでもBの背中を刺して、重傷を負わせた。しかし、実際にはBによく似たCを刺しており、その後Cは死亡した。この場合、Aにはどのような犯罪が成立するのでしょうか。第2講ではこのような錯誤の問題を扱います。</p>			
その他	2コマ連続になりますので、適宜休憩を取りながら、のんびりやります。		
テキスト	特になし		
参考文献	仲道祐樹『刑法的思考のすすめ』 (大和書房・2022年)		
関連科目	政治・経済、現代社会		